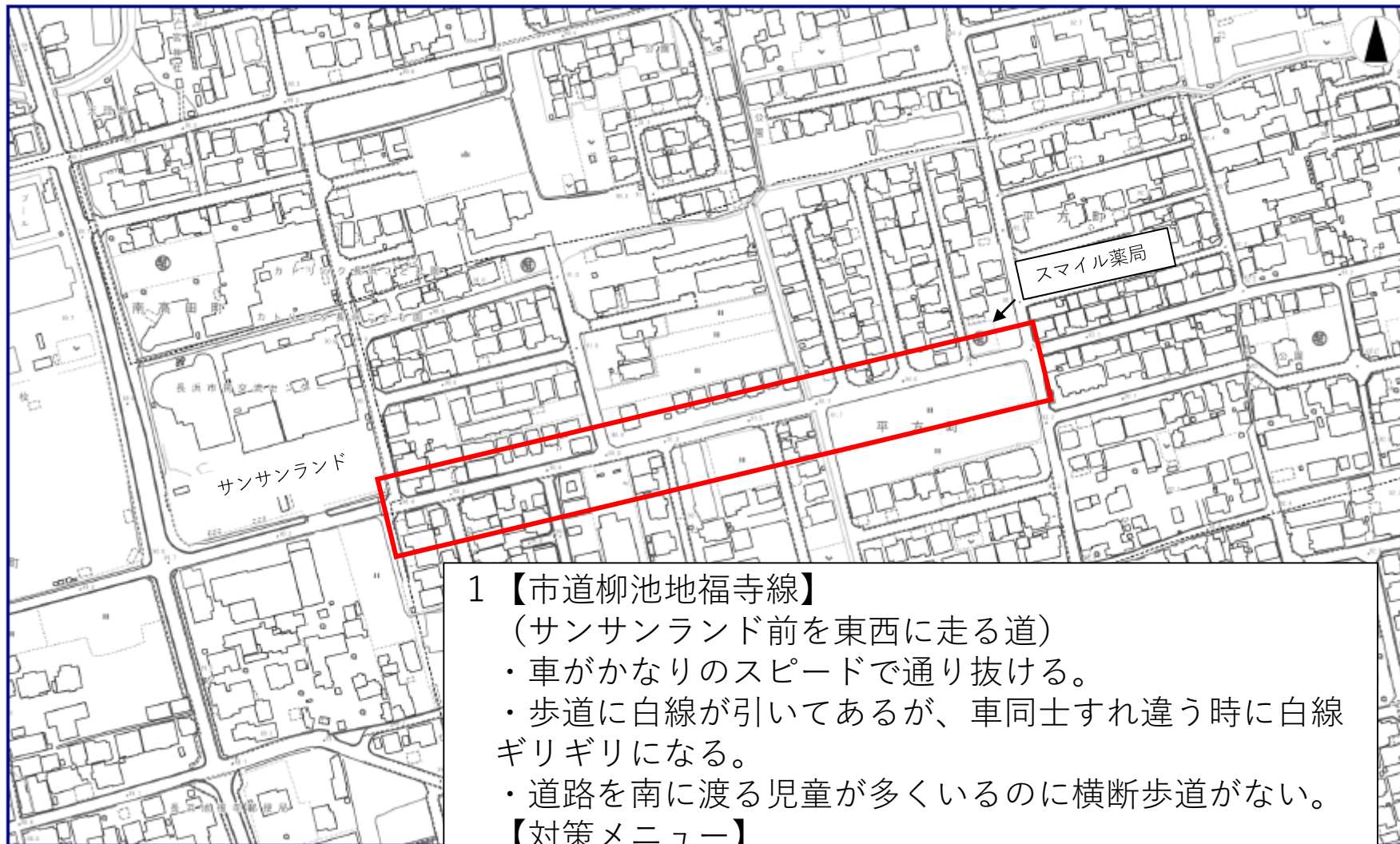


通学路対策箇所図（長浜小学校区）



1 【市道柳池地福寺線】

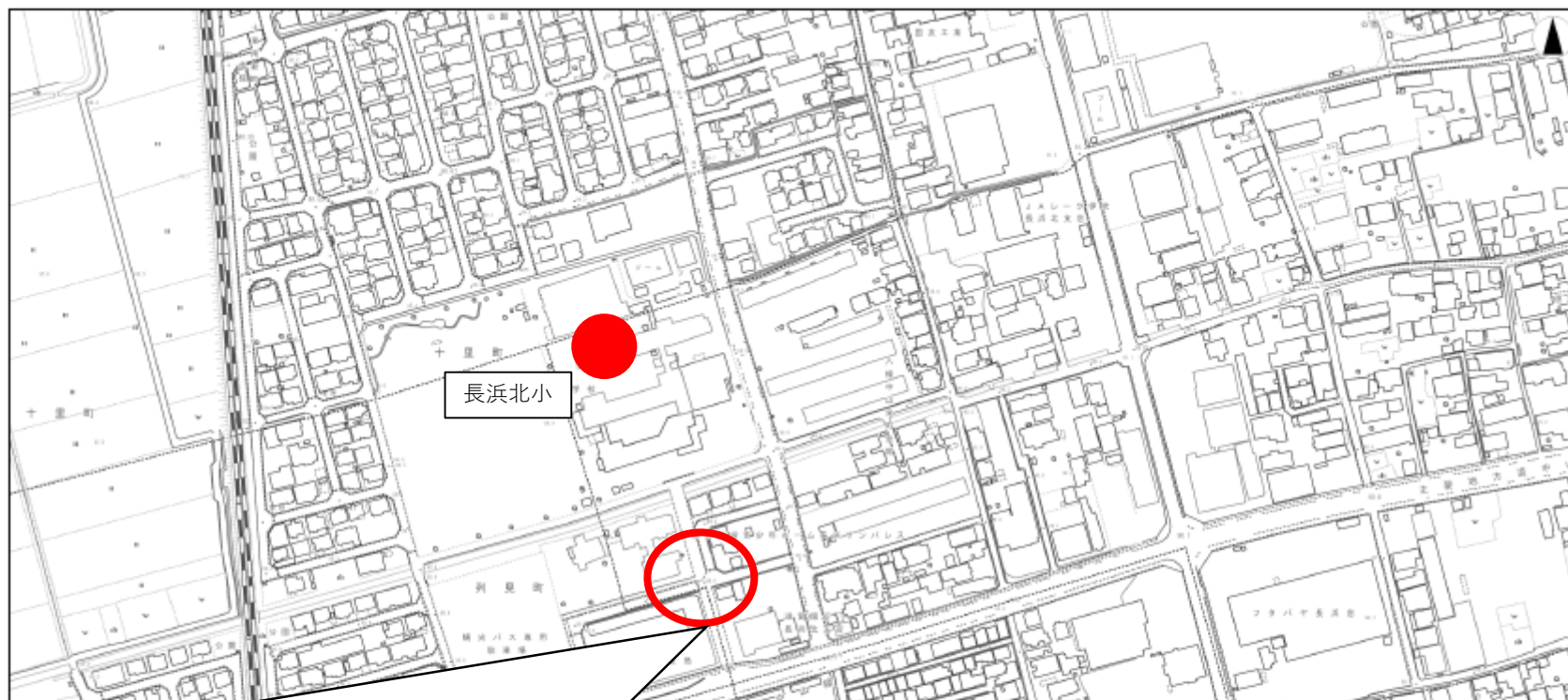
（サンサンランド前を東西に走る道）

- ・車がかなりのスピードで通り抜ける。
- ・歩道に白線が引いてあるが、車同士すれ違う時に白線ギリギリになる。
- ・道路を南に渡る児童が多くいるのに横断歩道がない。

【対策メニュー】

- ・路面標示等の設置検討、横断歩道の設置検討

通学路対策箇所図（長浜北小学校区）



2 【市道八幡中山東西2号線と市道八幡中山東西3号線のT字路付近】

- ・道路に敷き詰められているレンガの色が縞々になっているため、横断歩道のように見えるが、実際は横断歩道ではないため、一旦停止のラインもなく車が止まらず危険である。

【対策メニュー】

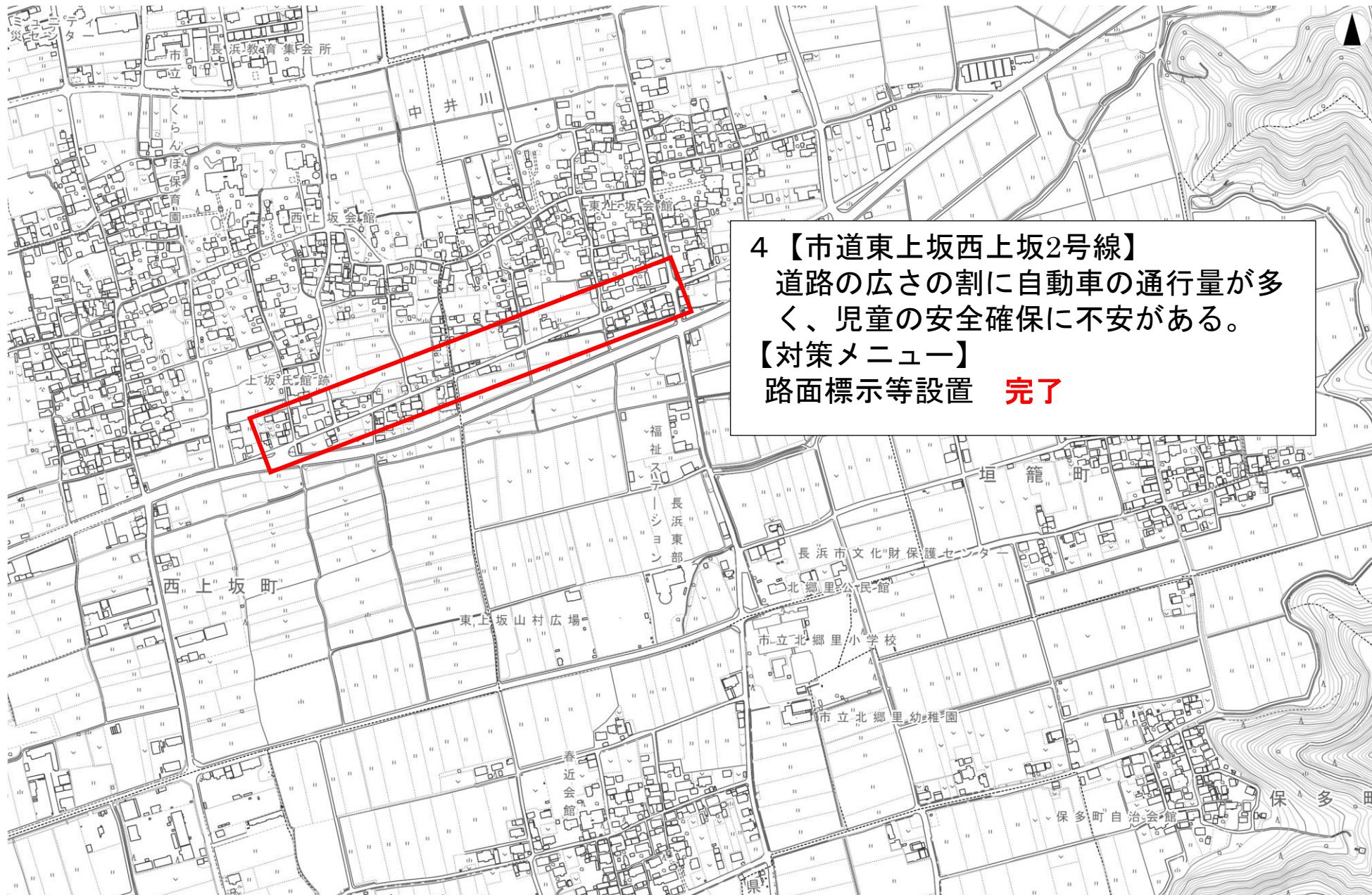
- ・横断歩道の設置。

通学路対策箇所図（南郷里小学校区）



- 3 【県道間田長浜線・市道七条西上坂線】
県道は車両の通行台数が多く、市道も車両の通行が多いが道幅が狭く歩道がない。
【対策メニュー】
路面標示等設置（Y字路から市道交差点の県道区間はグリーンベルト設置済み）

通学路対策箇所図（北郷里小学校区）



4 【市道東上坂西上坂2号線】
道路の広さの割に自動車の通行量が多く、児童の安全確保に不安がある。
【対策メニュー】
路面標示等設置 **完了**

通学路対策箇所図（北郷里小学校区）



5 【市道東上坂千草東2号線】
グリーンベルトは設置されているが、道幅が狭く車の通行量も多いので危険である。
【対策メニュー】
路面標示等設置 **完了**

通学路対策箇所図（北郷里小学校区）



通学路対策箇所図（湯田小学校区）

7【市道内保大依線・市道大依環状1号線】

通学時、自動車の交通量が多いが、T字路付近で北側の歩道から南側の歩道に道路を渡らなければならない。

【対策メニュー】

路面標示等設置 **完了**



通学路対策箇所図（湯田小学校区）

8 【市道内保湯次線】

車通りがある道路であり、危険な状態で児童が横断している。登校時の集合場所の側でもある。

【対策メニュー】

路面標示等設置、自治会等による啓発看板等の設置に対する補助



通学路対策箇所図（湯田小学校区）

9 【市道大路東西1号線】

車通りがある道路であり、危険な状態で児童が横断している。

【対策メニュー】

横断歩道の設置の検討、路面標示等設置



通学路対策箇所図（浅井中学校区）



10【市道高畑八島線】

通勤時間帯の交通量が多く見通しが良いため、
自動車がかかなりのスピードを出している。

【対策メニュー】

路面標示等設置

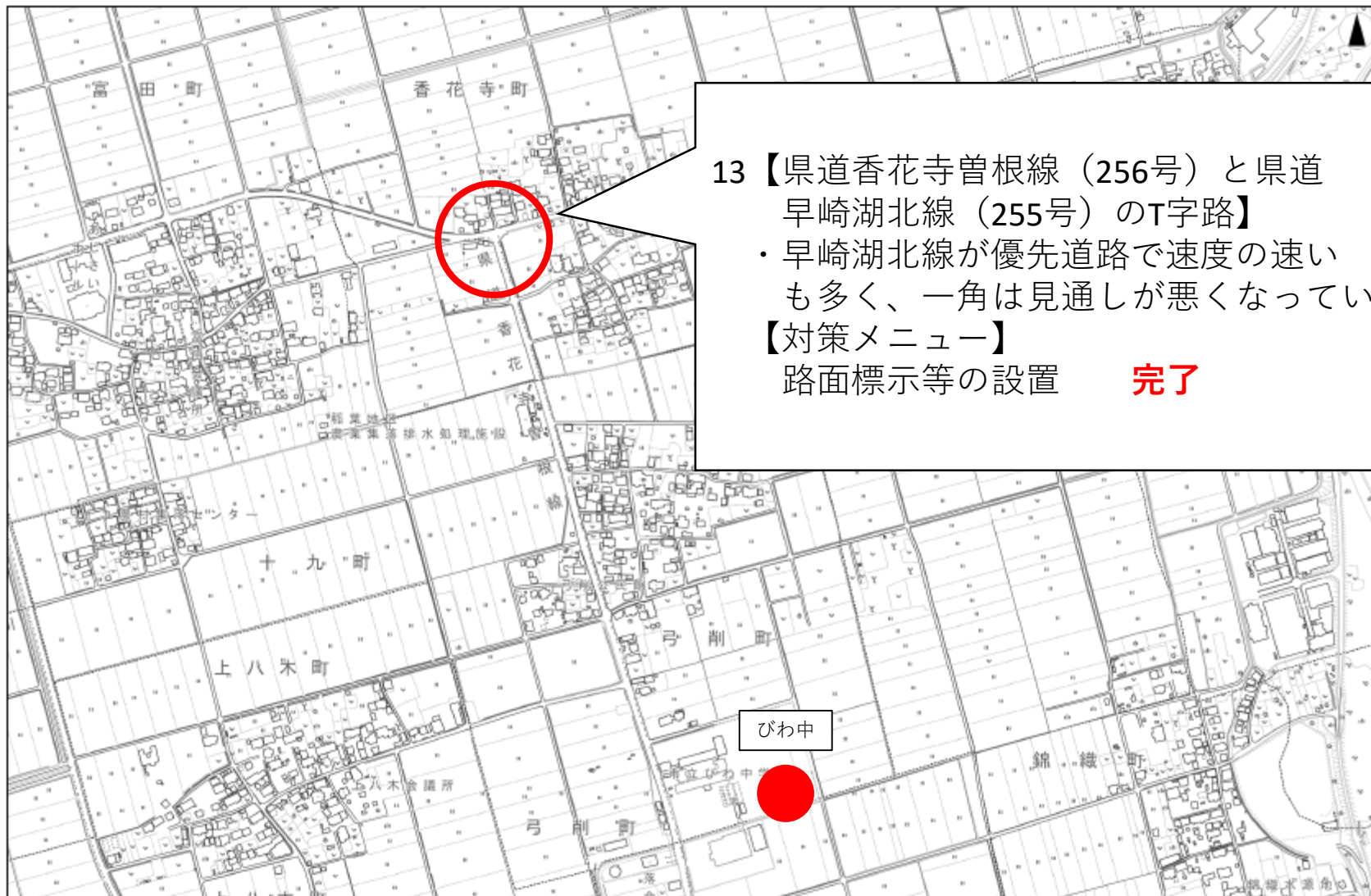
通学路対策箇所図（湯田小学校区）



通学路対策箇所図（湯田小学校区）



通学路対策箇所図（びわ中学校区）



- 13 【県道香花寺曽根線（256号）と県道早崎湖北線（255号）のT字路】
- ・早崎湖北線が優先道路で速度の速い 車も多く、一角は見通しが悪くなっている。
- 【対策メニュー】
路面標示等の設置 **完了**

通学路対策箇所図（びわ南小学校区）



14 【市道大井川道線・国道8号線】
国道8号線は常に交通量が多く、信号を待っている間も子どもの横をスピードを出した車が数多く通っていくので危険である。
【対策メニュー】
路面標示等設置

通学路対策箇所図（びわ南小学校区）



15 【市道大井川道線】

この通学路は学校の南東にある交差点を渡った後、北側に一部歩道区間があるが、その後は道路を横断し、南側を通行することになっている。歩行する区間に歩道やグリーンベルト等もない。さらに、ガードレールの横を歩くため、車が近づいたときに容易に退避することもできない。児童には道路を広がって歩かないように指導しているが、自動車が対向する際、歩行するスペースが大変狭くなり危険な状況である。また、朝の通学路の時間（7:30～8:30）は一方通行になっているが、抜け道として通行する自動車もある。

【対策メニュー】路面標示等設置

通学路対策箇所図（朝日小学校区）



16【県道木之本長浜線（尾上・津里工区）】
路肩が狭いため、自転車と歩行者が錯綜したり、冬期間のスリップ事故が起きたりする。
【対策メニュー】
路面標示による幅員構成変更